

平成30年 5月30日

富山市議会 日本共産党

代表 赤星ゆかり 殿

富山市議会自由民主党

会長 村家 博



貴会派の政務活動費の使用について

一昨年夏以降、富山市議会では政務活動費の使用に関して、市民の信頼を損ねる事態となり、当会派でも多数の所属議員が非を認め、辞職や政務活動費の返還等を行い、再び信頼を取り戻すべく、日々努力している。

しかし、市民団体は当会派のみならず、複数の会派に渡って公開質問状や監査請求を行っており、当会派は「富山市議会全体」の問題と捉えている。

ゆえに、当会派でも自会派使用分を何度も精査するとともに、他会派の政務活動費に使用に対して調査の目を光らせてきた。

当会派の調査では、富山市議会日本共産党の政務活動費の使用に少なからずの疑義を抱いている。

これまで、当会派は、自己の反省も含め、他会派の使用に関しては質問や発言を控えてきた。

しかし、貴会派の行動は、「市民のために政務活動費の健全化」をうたいながら、他会派への政治的攻撃にて自会派のPRという利をむさぼりつくしているようにしか感じ得ない。

当会派はこれまで政務活動費問題を沈静化し、市民のための政治実行を目指していたため、あえて公表を控えていた案件の一部を、今回「質問状」という形で解明を目指したいと思う。

さらに当会派は貴会派のように質問状を連発することは今のところ望んでいない。あくまでも貴会派の誠意ある回答を待ち、今後の行動を決定したいと思う。

あらためて、疑義の一部を質問状として貴会派に申し入れる。